

事業番号	04 06 01	事業改善シート (25年度実施事業分) <input type="checkbox"/> 予算要求 <input type="checkbox"/> 当初予算案 <input type="checkbox"/> 補正予算案 <input checked="" type="checkbox"/> 点検			
事業名	ながの結婚・子育て応援事業			担当課	部局 県民文化部 課・室 次世代サポート課 E-mail iisedai@pref.nagano.lg.jp
総合5か年計画	プロジェクト	7-1-1, 2 活動人口増加		実施期間	H20 ~
	施策の総合的展開	7-2 子育て先進県の実現 1 少子化対策の推進			

1 事業の概要

目指す姿	○これまで個人の問題とされてきた結婚も子育て同様社会全体の問題と捉え、全ての県民が一体となって積極的に結婚・子育てを支援することにより、少子化傾向の改善を図る。 成果目標: 15~49歳の男女について県の推計値を上回る婚姻者数(初婚) 男性 推計値 6,857人(H29)+400人 女性 推計値 7,073人(H29)+400人				
現状	○少子化の最大の要因は未婚者の増加であり、加えて夫婦間の平均出生子ども数が減少していることが挙げられる。 ○未婚者の増加は、お見合い結婚が減少し、これまでお見合い制度でカバーされていた「勇気がない、時間がない、出会いがない」男女が増加したことなどによることから、広く県民、企業等に参加を求め、新たな出会いの場を創出していく必要がある。				

県が関与する理由	県関与の必要性あり	【左記の説明、根拠法令等】
	県民との協働による実施: 可能	結婚・子育てを社会全体の問題と捉え、県民、企業・団体、市町村・社会福祉協議会、県がそれぞれの役割と分担により一体となって推進していく必要があるため。

事業内容	① 成果目標(H25)					
	○15~19歳の男女について県の推計値を上回る婚姻者数(初婚) 男性 推計値 7,748人(H25)、女性 推計値 8,009人(H25) 結婚を希望する方を県全体で応援することによる推計値を上回る婚姻者数を目標として設定するが、出会いから結婚までの期間を考慮し、H25の成果目標は推計値と同じとなる。					
	② 事業内容 (単位: 千円)					
		項目	実施方法	H25事業実績		
				H25 (当初) (決算) H26 (当初)		
			直接	682	1,589	0
		ながの出会い応援プロジェクトプロジェクト7-1	直接委託	10,330	8,741	3,849
		ながの婚活コーディネーター設置	-	0	0	3,856
		「ながの結婚マッチングシステム」機能向上	-	0	0	15,141
		ラジオ番組での情報発信	-	0	0	2,236
	地域少子化対策強化補助事業	-	0	0	40,000	
	子ども・子育て応援事業	直接補助	781	175	2,335	
	子育て同盟サミットの開催	-	0	0	500	
		合計	11,793	10,505	67,917	

事業コスト	単位: 千円					
	予算額	前年度繰越				
		当初予算	6,711	1,180	11,793	67,917
		補正予算				
		合計(A)	6,711	1,180	11,793	67,917
	Aの財源	国庫支出金	5,322	0	0	57,377
		県債				
		その他(繰入金等)				19
		一般財源	1,389	1,180	11,793	10,521
	決算額(B)	6,169	1,072	10,505		
概算人件費	職員数(人)	2.50	2.50	2.50	2.50	
	概算人件費(C)	20,645	20,645	20,645	20,645	
	概算事業費(B(A)+C)	26,814	21,717	31,150	88,562	

成果目標の達成状況					
項目	H24末(実績)	H25			H26目標
		目標	成果	達成状況	
15~49歳の男女について県の推計値を上回る婚姻者数(初婚)	-	推計値(男性 7,748人、女性 8,009人)	男性 8,019人、女性 8,293人	達成	推計値(男性 7,492人、女性 7,728人)+各100人

目標に対する成果の状況	49歳までの初婚者数は、男女ともに県の推計値(H25成果目標)を上回り、目標を達成できた。
-------------	---

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input checked="" type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	<ul style="list-style-type: none"> 「ながの結婚マッチングシステム」の機能向上により登録者を拡大し、システムの機能を最大限引き出す。さらに「婚活サポーター」及び新たに設置する「婚活コーディネーター」の活動により、地域における結婚支援の機運を醸成させるとともに、市町村や団体等多様な方との連携促進により結婚支援を強化する。 また、「ながの子ども・子育て応援県民会議」での議論等を通じ、新たな「ながの子ども・子育て応援計画」を策定する。 「子育て同盟」の加盟県知事が子育て支援施策について協議・情報共有する「子育て同盟サミット」を開催する。